

議案第 47 号

羽曳野市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準
を定める条例の一部を改正する条例の制定について

羽曳野市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部
を改正する条例を別紙のように制定する。

令和 2 年 6 月 1 日 提出

羽曳野市長 北 川 嗣 雄

提 案 理 由

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準(平成 26 年厚生労働省令第 63 号)の一部改正に伴い、放課後児童支援員となるために必要な研修の実施者に係る範囲を拡充する必要性が生じたため、この条例を制定しようとするものであります。

羽曳野市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準
を定める条例の一部を改正する条例

令和 年 月 日

羽曳野市条例第 号

羽曳野市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例(平成26年羽曳野市条例第24号)の一部を次のように改正する。

第11条第3項中「指定都市」の次に「若しくは同法第252条の22第1項の中核市」を加える。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

羽曳野市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例 新旧対照表

新	旧
<p>(職員)</p> <p>第 11 条 1・2 省略</p> <p>3 放課後児童支援員は、次の各号のいずれかに該当する者であって、都道府県知事又は地方自治法(昭和 22 年法律第 67 号)第 252 条の 19 第 1 項の指定都市若しくは同法第 252 条の 22 第 1 項の中核市の長が行う研修を修了したものでなければならない。</p> <p>(1)～(10) 省略</p> <p>4・5 省略</p> <p>以下省略</p>	<p>(職員)</p> <p>第 11 条 1・2 省略</p> <p>3 放課後児童支援員は、次の各号のいずれかに該当する者であって、都道府県知事又は地方自治法(昭和 22 年法律第 67 号)第 252 条の 19 第 1 項の指定都市の長が行う研修を修了したものでなければならない。</p> <p>(1)～(10) 省略</p> <p>4・5 省略</p> <p>以下省略</p>